

船舶乗組員養成講習会のご案内

主催者 (一社)全国漁業就業者確保育成センター
講習実施機関 八戸船舶乗組員養成協会

1. 主 旨

東日本大震災からの復興を目指す漁業経営者と乗組員を支援することを目的として、水産庁の補助事業を(一社)全国漁業就業者確保育成センターが主催し、八戸船舶乗組員養成協会が実施する講習会である。

2. 募集期間、海技免許講習、試験向け講習、講習期間、講習会場、講習科目及び定員

○募集期間 平成29年5月18日(木)～平成29年6月20日(火) (定員になり次第締切)

○海技免許講習

受講説明会 平成29年7月15日(土) 8時30分 八戸市水産会館1階 休養室

① 平成29年7月15日(土)～24日(月) (航海科、移動日1日半・休講2日を含む。)

② 平成29年7月15日(土)～19日(水) (機関科、移動日1日半を含む。)

詳細は、同封しました平成29年7月海技免許講習開催要綱と同講習の概要を見て下さい。

○試験向け講習

受講説明会 平成29年7月25日(月) 8時30分 八戸市水産会館3階 研修室

開講式 平成29年7月25日(月) 9時 八戸市水産会館3階 研修室

講習期間 平成29年7月25日(月)～7月30日(土)

講習会場 八戸市水産会館1階 健康管理室・休養室

科目、定員 6級級海技士(航海) 20名 内燃6級級海技士(機関) 20名

※1 この講習会は、国の補助事業で実施するため、航海・機関どちらか1科目の受講申込者が10名を大きく下回る場合には、講習会を開催しない可能性があります。なお、講習会を中止する場合には募集締切後申込者宛に通知致します。

3. 国家試験日、場所 平成29年8月1日(木) 八戸市 (講習会実施の場合に行う)

4. 受講料及びその他費用

(1) 受講料・教科書代は国の補助事業による実施のため無料となりますが、講習会運営等の費用向けに、負担金1万円と受験申請料・免許登録料として、5,370円を申込書の提出と同時に徴収する。

(2) 平成23年3月11日時点での年齢が49才までの漁船乗組員
教材費と海技免許講習料が国の補助事業による実施のため無料となります。

(3) 平成23年3月11日時点での年齢が50才以上の漁船乗組員
教材費(航海科5,940円、機関科5,724円)を申込書の提出並びに負担金等の納入と同時に徴収します。なお、海技免許講習料(航海科56,510円、機関科40,420円)は、募集締切後に開講案内並びに同講習関係書類と一緒に請求書を送りますので、平成29年7月5日(水)までに、関係書類の提出と一緒に納入して下さい。

注…負担金は、申込締切後、申込者の都合により講習会を辞退する場合、一切返還しないものとする。

(4) 教科書代が補助されない方が受講する場合、開講日にコピー代2千円を徴収します。

(5) 航海科で使用する三角定規・コンパスは、開講日に各500円で販売します。

(6) 身体検査料、宿泊費等は、受講者の負担とする。

5. 提出書類及び提出期限

提出書類等は別紙提出書類等一覧表の通りです。

6. 応募資格

- (1) 被災地（千葉県以北の太平洋沿岸地域）に住所を有する漁船乗組員であること。
- (2) 被災地（千葉県以北の太平洋沿岸地域）に住所を有しないが、被災地（千葉県以北の太平洋沿岸地域）に住所を有する船主に雇用されている漁船乗組員であること。
- (3) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則で定める乗船履歴を有する者。
- (4) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則で定める身体検査基準以上の者。
- (5) 主催者の定める諸規定を遵守できるもの。

7. 受付場所、問合せ及び申込方法

申込受付場所 〒031-0822

問い合わせ先 青森県八戸市大字白銀町字三島下95番地 八戸市水産会館3階
八戸船舶乗組員養成協会(八戸漁業指導協会内)

TEL0178-33-3314 FAX0178-33-0339

申込方法 所定の申込書に記入捺印の上、負担金1万円と諸費用を添えて申し込むこと。

振込先 青森県信用漁業協同組合連合会本店 普通口座0009909
八戸船舶乗組員養成協会

8. 海技免許講習

- (1) 海技免状を取得するには、国家試験に合格するだけでなく、海技免許講習（航海科8日、機関科5日）を修了しなければ海技免状の申請が出来ないため、6月20日（火）の募集締切後、同講習の受講対象者へ開講案内の他に宿泊先案内を含めた関係書類を送付します。
- (2) 免許講習科目の一部若しくは全部の受講が免除される方。
 - ① 水産高校(専攻科を含む)等を卒業した方は、学校が交付する免許講習修了証明書を提出すれば、講習の一部若しくは全部の受講が免除される。
 - ② (一財)日本船舶職員養成協会等が実施した免許講習を受講し、修了証明書を持っている方は、一部若しくは全部の受講が免除される。

※ 受講者が少ない場合は、中止となる可能性があります。

9. 海上特殊無線技士養成講習

総トン数20トン以上の漁船に、船長・航海士として乗船する方については、この講習の受講が義務付けられているため、平成29年8月3日(木)～9日(水)に第一級海上特殊無線技士養成講習会の開催を計画しており、本案内と一緒に受講生募集を開始します。

10. その他

1. 試験向け講習期間における宿泊先については、近隣の宿泊施設の連絡先を案内しますので、各自で対応願います。
2. 講習会が中止になった場合、お預りした負担金等は返還致します。

6級海技士講習・国家試験・免許講習に関わる提出書類等一覧表

番号	提出書類	内 容	提出期限
1	負担金1万円	負担金・諸費用納入と申込書の提出で、申込確定とします。 なお、補助対象外の受講者につきましては、コピー代・教科書代・免許講習料の負担がありますので、案内により確認の上、期日までに納入願います。	平成29年 6月20日(火)
2	試験向け受講申込書		
3	試験申請料3,270円		
4	免許登録料2,100円		
5	船員手帳の写し	写真と氏名・本籍・生年月日が記載されたページをコピーする。 雇入契約関係と更新・変更等記載のページを、雇入から雇止までの期間を通算で2年以上の分を各ページ毎にコピーする。 直近の健康証明書のページをコピーする。(直近の物)	
6	住民票1通	本籍が記載され、3ヶ月以内に取得した物。	
7	写真6枚	枠なし3cm×3cm、3ヶ月以内に撮影したもの。インスタントは不可。上半身脱帽、裏面に氏名・生年月日・受講科目を記入する。	
8	予備身体検査証明書	法令改正により、航海科の方は矯正視力で各眼0.5以上、機関科の方は矯正視力で両眼合せて0.4以上の視力がなければ国家試験は受験出来ません。 法令改正により、機関科の方も弁色力がその他と診断された場合、眼科で検査を受けて頂く可能性があります。 証明書への必要事項の記載と、事前に撮影した写真1枚を貼り、病院へ行く事。	
9	免許講習修了証明書	学校から交付された物を紛失した場合は、学校に再交付申請する。交付されていない場合は学校に交付申請する。なお、再交付申請の場合は手続きの際、事前に撮影した写真1枚を学校に提出して下さい。	
10	卒業証明書	証明書を申請する本人が学校へ行く事が可能な場合は、本人が学校へ問い合わせの上手続きをして頂く。本人が申請出来ない場合は、学校へ委任状提出による交付申請が可能か問い合わせ願います。手続きの際、事前に撮影した写真1枚を学校に提出して下さい。	
11	修得単位証明書		
12	乗船履歴証明書		
13	第一種養成施設修了証明書		
14	訓練記録簿	訓練記録簿は本人が所持。紛失の場合は、本人より学校に相談して頂く。	
15	一括届出許可申請書(写)	船員手帳の職名の欄に一括届出と記載されている雇入契約がある方は、提出が必要です。船員手帳に記載の履歴を確認の上、事務局が船主へ提出を依頼します。	平成29年 6月30日(金)
16	免許講習受講申込書	6月20日の募集締切後に、海技免許講習の受講対象者へ、開講案内の他に、同講習の受講申込書等の関係書類を送付しますので、左記4つの書類に記入捺印の上、提出して下さい。なお、補助対象外の方には請求書を同封していますので、講習料を納入して下さい。	平成29年 7月5日(水)
17	養成協会宛免許講習受講申込書		
18	救命講習受講に際しての同意書		
19	救命講習受講に関わる宿泊先について		
20	海技士国家試験に係る乗船履歴証明書(一括公認又は交替勤務制船舶用)	一括届出許可申請書(写)の提出後、事務局が証明書を作成し、船主へ証明の依頼をします。	平成29年 7月10日(月)
21	船員手帳	コピーを取るために使用した手帳全部。	平成29年7月25日(火)

※1 船員手帳の写しはFAX送信による提出可。

※2 船員手帳の写しを提出出来ない方は、応募資格確認の為、受講申込者氏名、雇入契約関係と更新・変更等記載のページに記載の船名・トン数・職名・雇入日・雇止日について通算で2年以上と、直近の健康証明書に記載の左右の裸眼(矯正)視力と色神の検査結果を記載した物を期限までにFAX送信して下さい。

※3 10番～14番までは、水産高校で航海若しくは機関について乗船実習も含めて勉強し、卒業した方が該当します。

6級海技士養成講習会 受講申込書

私は、(一社)全国漁業就業者確保育成センター主催の6級海技士(航海)・内燃6級海技士(機関)の講習を受講したいので、関係書類を添えて申し込みます。

平成 年 月 日

申込者 印

(一社)全国漁業就業者確保育成センター 殿

ふりがな			生年月日	昭和	年	月	日
氏名				平成			
本籍							
現住所	〒						
連絡先 TEL	自宅		会社名				
	携帯		会社TEL				
最終学歴	中学、高校、水産高校() 大学、その他()		現有する 免状・免許				
現在の 乗船名	船名	船籍	船主名				漁種
		港					
今後の 乗船名	船名	船籍	船主名				漁種
		港					
備考							

記入例

No. _____

6級海技士養成講習会 受講申込書

私は、(一社)全国漁業就業者確保育成センター主催の6級海技士(航海)・内燃6級海技士(機関)の講習を受講したいので、関係書類を添えて申し込みます。

平成 年 月 日

申込者 印

(一社)全国漁業就業者確保育成センター 殿

ふりがな	はちのへ たろう		生年月日	昭和 40年10月 1日 平成	
氏名	八戸太郎				
本籍	青森県 (都道府県名だけを記入)				
現住所	〒031-0822 青森県八戸市大字白銀町字三島下95番地 住民票通りに記入する				
連絡先 TEL	自宅 電話番号を記入		会社名 八戸漁業指導協会		
	携帯 携帯電話番号を記入		会社TEL 0178-33-3314		
最終学歴	中学、高校、水産高校(海洋生産科) 大学、その他()		現有する 免状・免許	無い方は記入不要 所持する方は記入	
現在の 乗船名	船名	船籍	船主名	八戸漁業指導協会	漁種
	第一八戸丸	八戸港			中型いか釣
今後の 乗船名	船名	船籍	船主名	八戸漁業指導協会	漁種
	第一八戸丸	八戸港			中型いか釣
備考					

平成29年7月 海技免許講習開催要綱

八戸船舶乗組員養成協会

1. 日程

講習科目等	日 程	航海科	機関科	集合時間と場所	講習会場
消 火	7/15(土)	○	○	午前8時30分まで 水産会館1階休養室	水産会館1階休養室・第三魚市場
横浜への移動日	7/16(日)	○	○		横浜市内に宿泊
救 命	7/17(月)～7/19(水)午前	○	○	午前9時まで横浜市中区本牧の (一財)日本船舶職員養成協会	横浜市中区本牧の(一財)日本船舶職員養成協会 横須賀市夏島町の国立研究開発法人海洋研究開発機構
八戸への移動日	7/19(水)午後				
休 講	7/20(木)～7/21(金)				
レーダー観測者	7/22(土)	○		午前8時30分までに水産会館1階健康管理室へ集合し、受講に際しての説明後、水産高校へ移動	八戸水産高等学校
	7/23(日)～7/24(月)			午前8時30分まで 水産会館1階健康管理室	水産会館1階健康管理室

2. 提出書類 ※ 6月20日の募集締切後、本講習の受講対象者へ開講案内の他に下記①・②・③を含めた関係書類を送ります。

①海技免許講習受講申込書

受講料補助対象者用・受講料自己負担者用のどちらか
(一財)日本船舶職員養成協会用

②救命講習受講に際しての同意書

③救命講習受講に関わる宿泊先について

受講申込者全員

提出期限

平成29年7月5日(水)

救命講習

受講申込者全員

3. 用意する物

①筆記用具

②その他

消火講習

救命講習

レーダー観測者講習

スニーカー等(サンダル不可)・軍手

水着・バスタオル

三角定規、デバイダー、電卓、スリッパ

海技免許講習の概要（船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則より一部抜粋）

次の表の上欄に掲げる資格について海技免許を受けようとする者は、それぞれ同表の下欄に定める講習であつて登録海技免許講習実施機関（水産高等学校を含む）が行うものの課程を修了していなければならない。この場合において、受けようとする海技免許以外の海技免許を受けるために既に修了した講習の課程については、再度修了することを要しない。

取得したい海技免状	受講が必要な講習科目
六級海技士(航海)	レーダー観測者講習 救命講習 消火講習
内燃六級海技士(機関)	救命講習 消火講習

講習名	受講する科	受講日数	備考
レーダー観測者講習	航海科	3日	1日目は水産高校での講習
救命講習	航海科・機関科	4日	横浜市と横須賀市で行う為横浜への移動1日、講習2・5日、八戸への移動半日となります
消火講習	〃	1日	

注 本会が行う船舶職員養成講習会は、6級海技士(航海) 内燃6級海技士(機関)の国家試験を受験し、海技免状を取得したい者への講習会であるので、所定の講習科目を受講すること。

受講日数 6級航海科受講日数 8日 6級機関科受講日数 5日

講習科目の概要（船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則より抜粋）

「レーダー観測者講習」とは、レーダー映像の判読その他レーダーによる衝突防止に関する知識及び能力を習得させるための講習をいう。

「救命講習」とは、海難発生時における措置、救命設備その他救命に関する知識及び能力を習得させるための講習をいう。

「消火講習」とは、火災の化学的性質、消火設備その他消火に関する知識及び能力を習得させるための講習をいう。

参 考 (教科書代金と免許講習料が補助される資格習得支援事業の場合)

講習会から参加する方より負担して頂く費用(講習・国家試験・免許講習)

様

費用項目		航海科	機関科	備考
		6級	6級	
講習料		無料	無料	
負担金	事務費 運営費 印刷費 会場費	10,000	10,000	募集締切日までに納入して下さい。
講習期間中のコピー代		無料(2,000)	無料(2,000)	()内の金額は、補助対象とならない方から開講日に徴収します。
教科書	航海教本Ⅲ	無料(2,700)	—	()内の金額は、補助対象とならない方から、募集締切日までに負担金等と一緒に納入して頂く金額です。
	(航海)問題集	無料(3,240)	—	
	機関教本Ⅲ	—	無料(2,700)	
	(機関)問題集	—	無料(3,024)	
計		無料(5,940)	無料(5,724)	
教材	三角定規	500	—	開講日に販売します。
	コンパス	500	—	
	計	1,000	0	
試験申請料	身体	870	870	募集締切日までに負担金等と一緒に納入して下さい。
	筆記	2,400	2,400	
	計	3,270	3,270	
免許登録料		2,100	2,100	
免許講習受講料	レーダー観測者	無料(16,090)	—	学校等が発行した免許講習修了証明書を提出出来る者は、講習の一部若しくは全部の受講が免除される。 ()内の金額は、補助対象とならない方から、7月5日までに納入して頂く金額です。
	消火	無料(10,320)	無料(10,320)	
	救命	無料(30,100)	無料(30,100)	
	計	(56,510)	(40,420)	
その他	身体検査証明書	3,240	3,240	国家試験用として準備の上提出する。
	写真	2,000	2,000	
	住民票	300	300	
	八戸—横浜間往復等の交通費	40,000	40,000	救命講習受講者
	横浜での宿泊費	20,000	20,000	
	レターパックプラス	510	510	海技免状の送付希望者(現物提出)
	計	66,050	66,050	
費用合計		82,420	81,420	
補助対象外の方の費用合計		(146,870)	(129,564)	

※1 教科書代と免許講習受講料が無料になるのは、平成23年3月11日現在の年齢が49才までの漁船乗組員で被災地(千葉県以北の太平洋沿岸地域)に住所を有する方、若しくは被災地(先に同じ)に住所を有する船主に雇用されている方であること。

※2 無料と記載されている費用は今後変る可能性があります。

※3 交通費・食事代・宿泊費は、各自の負担となります。